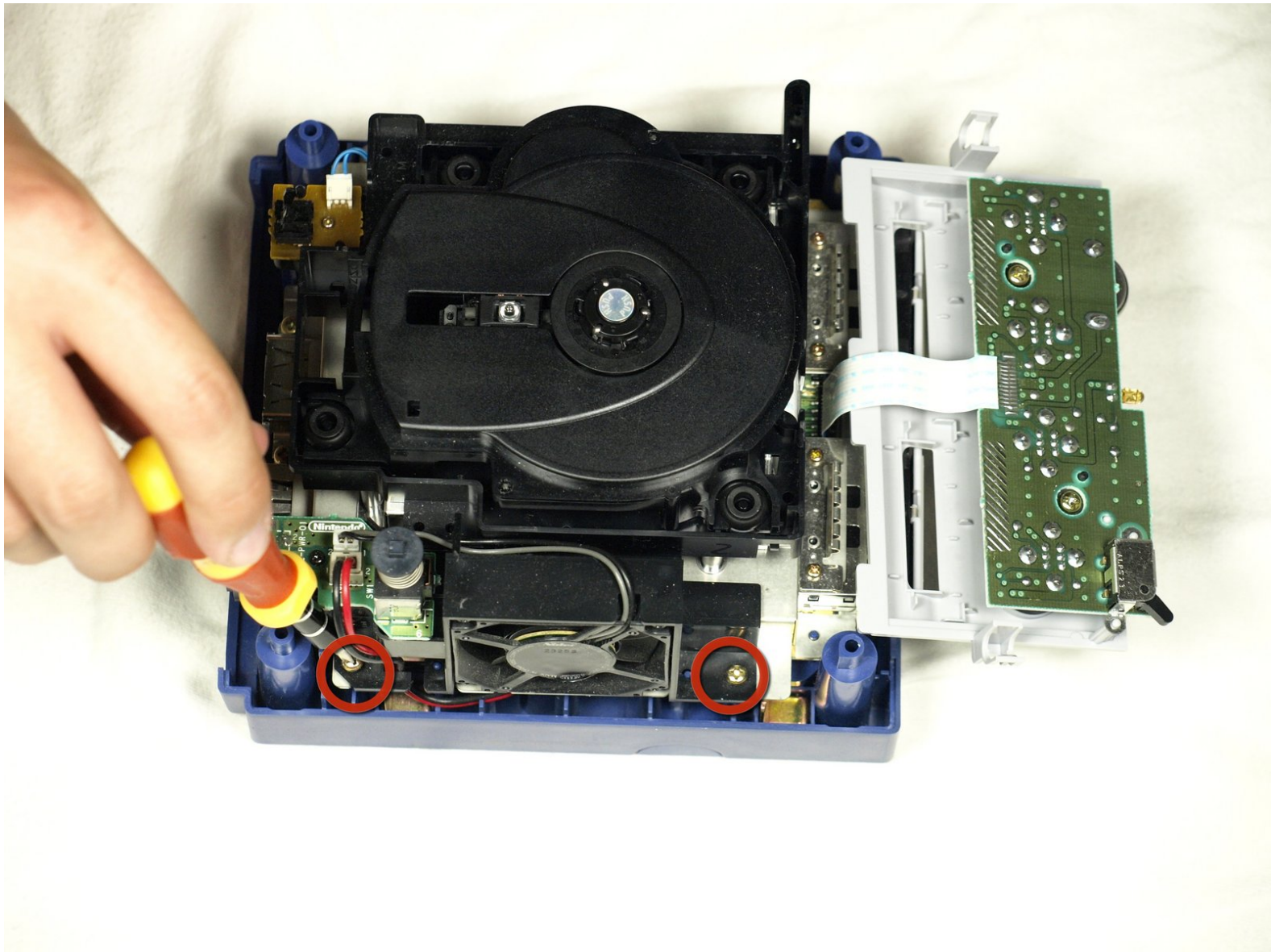




# Nintendo GameCube ファンのクリーニング

冷却ファンは、ゲームコンソールを正常に動作させるために不可欠なパーツです。時間が経つとホコリが溜まり、作動できなくなります。この状態が長く続くと、ゲームコンソールがオーバーヒートしてしまい、動作に支障をきたす可能性があります。

作成者: dcarlin



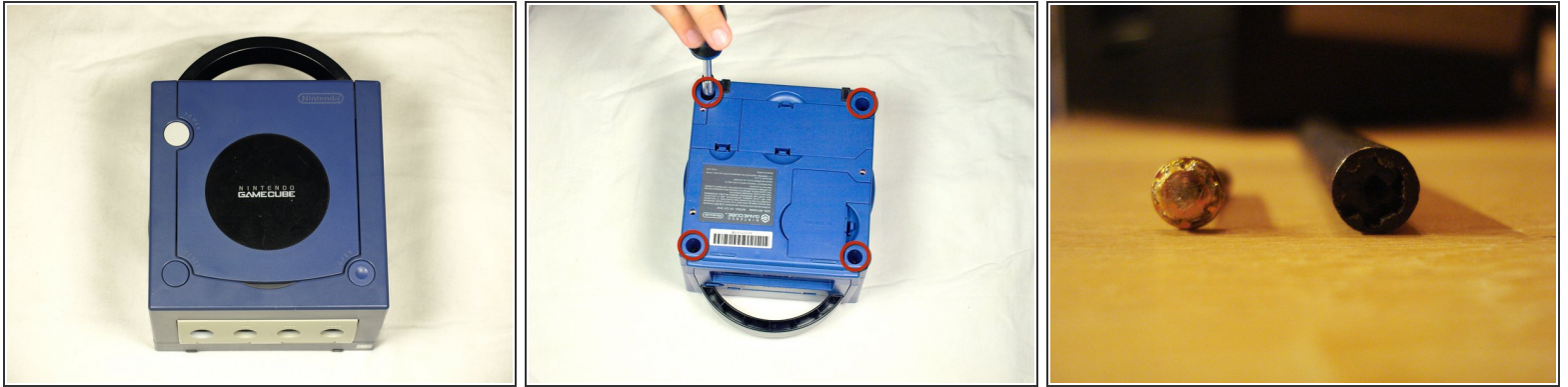
## はじめに

このガイドでは、ファンを正しく取り外してクリーニングする方法を紹介しています。これにより、ゲームキューブのオーバーヒートを防ぐことができます。

### ツール:

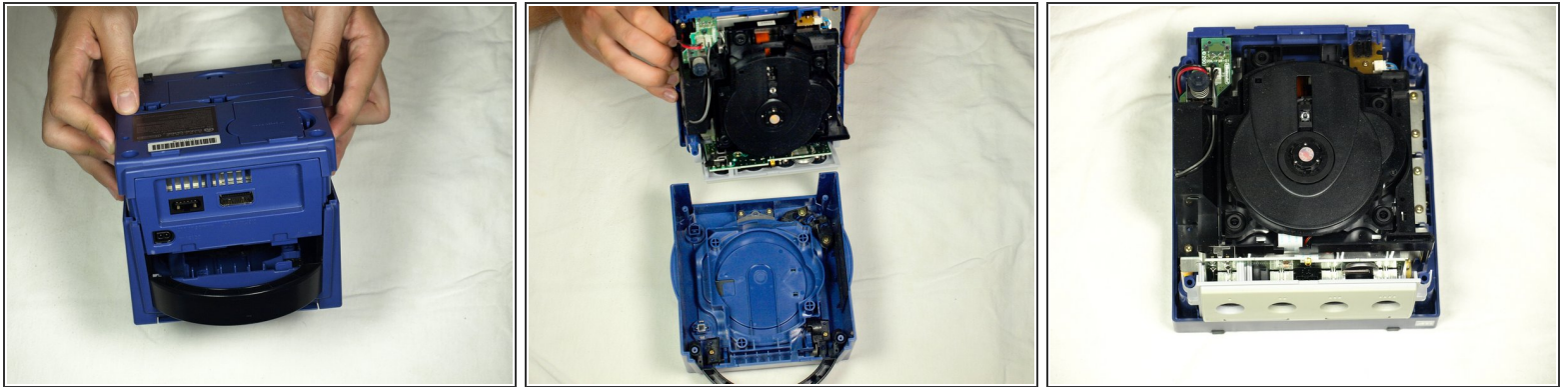
- [Nintendo GameCube Bit Tool](#) (1)
- [#1 プラスネジ用ドライバー](#) (1)
- [プラスネジ#2ドライバー](#) (1)

## 手順 1 — 上部カバー



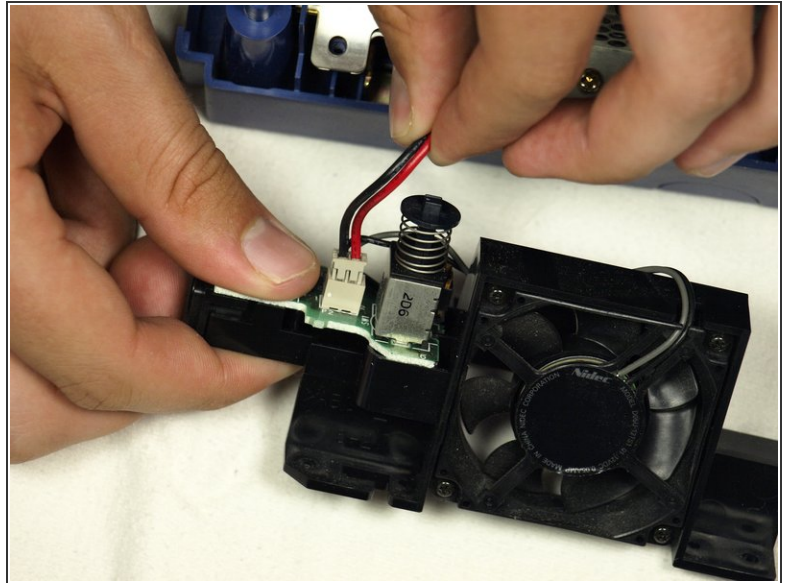
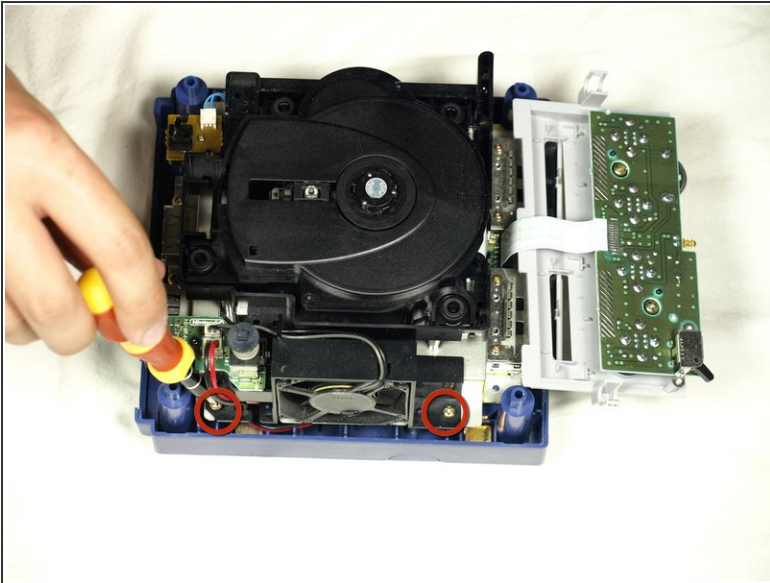
- ゲームキューブを裏返して、下側が上を向くようにします。
- デバイスの各コーナーにある4本のネジ(赤い丸で囲んだ部分)を見つけます。次に、4.5 mm ラインヘッド(Gamebit)ドライバーを使用して、4本のネジをすべて取り外します。

## 手順 2



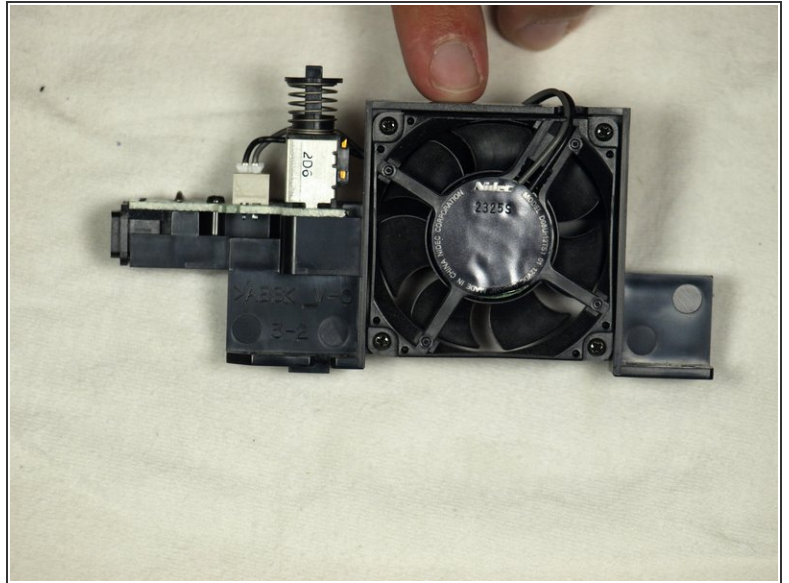
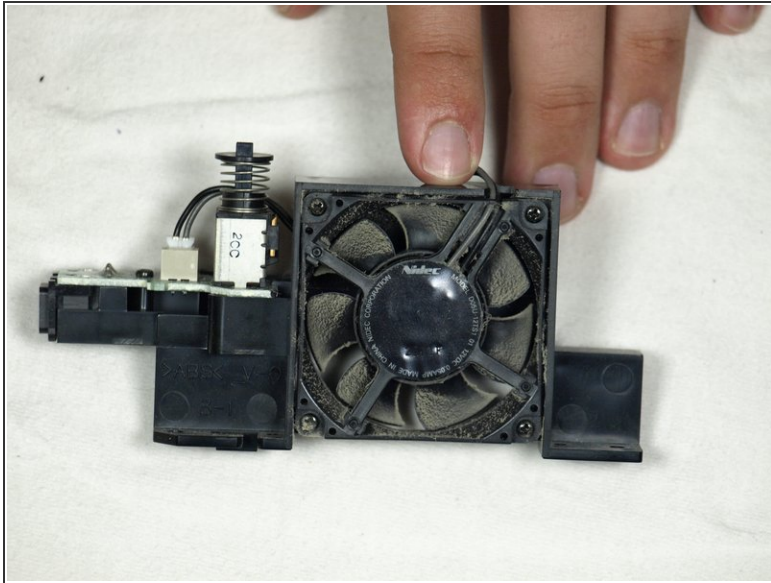
- ゲームキューブ下側を上に向け、ネジを外した状態で、ユニットの外カバーを慎重に上半分から引き離します。次に、ユニットの内側を上に向けて置きます。

## 手順 3 — ファン



- プラス2番のドライバーを使って、ファンのアセンブリーを本体に取り付けている2本のネジ(赤いマーク)を外します。
  - 2枚目の画像のように、ファンコネクタをソケットから慎重に外します。
  - ⓘ コントローラーのコネクタパネルは、画像のように、本体からゆっくりと引き出して寝かせることができます。これは厳密には必要ではありませんが、ケース内での操作性が向上します。
- ⚠ ファンを取り外す際には、配線を引き抜かないように注意してください。コネクタワイヤやPCBを損傷する恐れがあります。**

## 手順 4



- ファンを取り外した後は、エアードスターを使ってファンの羽根についたホコリを取り除きます。
- ① クリーニング中にファンの羽根が動かないように、爪楊枝で固定することをお勧めします。ファンのモーターにかかる偶発的な損傷を防ぐことができます。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。